



1. マーケット・レート

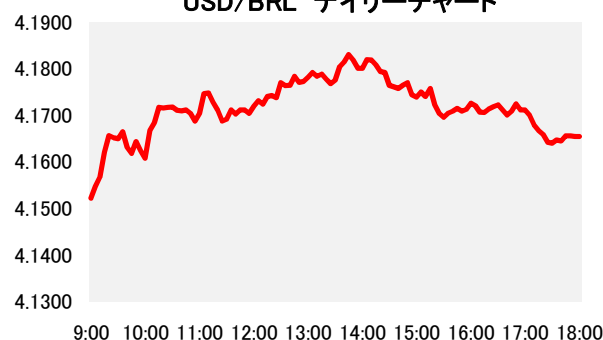
			9月17日	9月18日	9月19日	9月20日	9月23日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0770	4.1110	4.1680	4.1480	4.1660	+0.0180
	BRL/JPY	Spot	26.520	26.380	25.91	25.94	25.82	-0.12
	EUR/USD	Spot	1.1072	1.1029	1.1041	1.1019	1.0994	-0.0025
	USD/JPY	Spot	108.13	108.43	108.00	107.56	107.55	-0.01
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.092	5.072	4.969	4.927	4.928	+0.001
	Future	1Year(p.a.)	5.103	5.116	4.949	4.870	4.899	+0.028
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.934	2.882	2.920	2.855	2.807	-0.048
	USD	1Year(p.a.)	2.668	2.661	2.683	2.644	2.595	-0.049
株式	Bovespa指数		104,616.90	104,531.90	104,339.20	104,817.40	104,637.80	-179.60
CDS	CDS Brazil 5y		119.97	119.97	118.19	130.88	132.01	+1.13
商品	CRB指数		178.794	177.633	177.765	177.337	178.654	+1.32

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

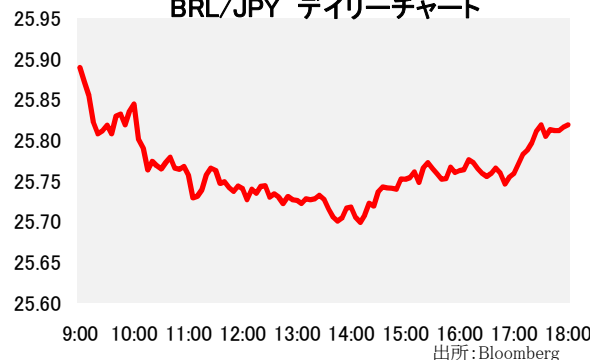
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.08%	0.01%	0.05%
FGV消費者信頼感	--	89.70	89.20
経常収支	-\$4100m	-\$4274m	-\$9695m
海外直接投資	\$6000m	\$9470m	\$5330m
貿易収支(週次)	--	\$968m	-\$607m
(米)シカゴ連銀全米活動指数	-0.03	0.10	-0.41
(米)マーケット米国製造業PMI	50.40	51.00	50.30
(米)マーケット米国サービス業PMI	51.40	50.90	50.70

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

(特になし)

4. トピックス

- 本日のレアルは前週末から続落。欧州時間に発表されたユーロ圏・9月総合PMI(予想:52.0⇒実績:50.4)と市場予想に加えて前月実績51.9を下回り、2013年半ば以来の低水準を付けたことで、同地域の景気後退に対する懸念が改めて意識されたことからリスク資産にリスクオフの流れが広がった。レアルは日中高値となる4.1450で寄り付いた後、売り優勢の流れが続き日中安値となる4.1860まで下落、その後はじりじりと値を戻し結局4.1660でクローズした。
- 23日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想について2019年は0.87%、2020年は2.10%に夫々据え置かれた。インフレ率予想は2019年が3.45%から3.44%に引き下げられた一方、2020年は3.80%で据え置かれた。年末の為替レートについては2019年が3.90から3.95にレアル安方向に修正された一方、2020年は3.90で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお問い合わせ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。